

# 千代田

議会だより



## 平成27年6月定例会

P. 2 群馬東部水道企業団の設立

P. 7 一般質問 そこが聞きたい

P.13 視察研修レポート

P.14 委員会のうごき



左のQRコードを読み込むと、  
議会ホームページが開けます。



表紙の説明は16ページをのらんください。



## 注目事業

# 国内最大規模の 水道企業団 (末端給水)

8 市町で水道事業統合

## 群馬東部水道企業団の設立

# 水道事業の運営基盤の

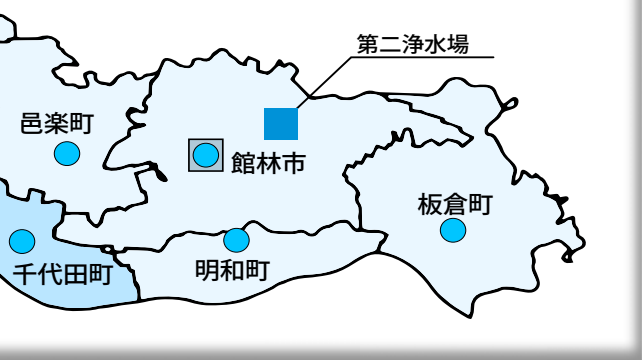
# 強化と効率化を!!

平成 27 年第 2 回議会定例会が、6 月 4 日から 11 日までの 8 日間の会期で開かれ、報告 2 件、承認 3 件、群馬東部水道企業団の設立についてなど 13 議案が上程され、慎重なる審議を行いました。また初日には 5 名の議員が一般質問に立ち、町の考え方について質問しました。



**群馬東部水道企業団とは**  
群馬県東部に位置する太田市・館林市・みどり市・板倉町・明和町・千代田町・大泉町・邑楽町の 3 市 5 町は、上水道事業の広域化を推進するため、今までの個々の経営から、平成 28 年 4 月より 3 市 5 町の構成団体による事業統合を行うものです。

- 企業団の庁舎配置イメージ
- 主要庁舎 (太田市)
  - 分庁舎 (館林市・みどり市)
  - 営業所 (全団体)
  - 主要浄水場



3 市 5 町の水道事業の経営に関する事務を共同処理するため、「関係市町において協議の上規約を定め、群馬東部水道企業団を設立することについて」の議案が今定例会にて上程され、全員賛成にて可決しました。

## 広域化の効果

上水道事業は、今後の人口減少に伴い給水収益が減少する中で、高度経済成長長期に建設された浄水場等の更新は大きな投資を必要とし、水道経営に多大な影響を及ぼすものと想定されています。このような課題に対処し水道事業の運営基盤を強化する方策として、厚生労働省では水道事業の広域化を推進しています。

水道広域化は、水道事業の財政面、人材を含む技術面や管理体制



## 企業団名称

群馬東部水道企業団

## 事業開始

平成 28 年 4 月 1 日予定

## サービス水準

水準の高い地域に統一

## 給水人口（8 団体合計）

45 万 3 千人（平成 25 年度決算値）

## 効率的な業務

包括業務委託等により効率化

## 庁舎等の配置

主要庁舎（営業所含む）	1 箇所
分庁舎（営業所含む）	2 箇所
営業所	5 箇所
職員の集約化	

## 施設集約

22 浄水場 → 14 浄水場



等の組織面、それぞれの基盤強化に有効と考えられ、投資的效果としては、地域全体での施設共有による浄水場等の統廃合を行うことにより、建設投資費用の削減と国庫補助の活用が可能となることが挙げられます。また、日常的管理業務を共同化し、効率的あるいは合理的な施設や人員を配置することにより費用削減を図りながら、サービス水準を一定レベルに引き上げる効果等が期待できます。

群馬県東部に位置する太田市・館林市・みどり市・板倉町・明和町・千代田町・大泉町・邑楽町の3市5町（構成団体）は、こうした事業課題に対応するため「広域化」に向けて、平成24年7月に広域研究会を立ち上げ、基本構想が策定されました。

# 経費的効果



重複投資を避けた施設の合理的利用と浄水場等の統廃合による建設投資費用の削減と国庫補助の活用、事業運営の効率化や包括業務委託による費用削減が図られます。

### 建設事業費の削減

- 水道施設の再構築

- 事業費を約17億円

### 削減

- 国庫補助制度の活用

- 水道事業者の負担を約98億円削減

### 人件費及び維持管理費の削減

- 包括業務委託による運営

- 人件費及び維持管理費を年間2・

- 8億円程度削減

### 財政シミュレーションによる試算

- 平成27年度から平成36年度までは現状の供給単価を維持（サービス水準や品質は向上）



園児が楽しみにしている給食

一般会計補正予算  
第1号

平成27年度一般会計補正予算第1号は、既定の歳入歳出予算の総額に、927万9,000円が追加され、総額はそれぞれ44億6,527万9,000円になりました。

型給付費負担金が追加され、また障害者自立支援事業に係る地域生活支援事業補助金の追加と農林水産業費補助金が増額されました。

歳出では、総務費の賦課徴収費と、東保育園調理員の欠員により民生費の児童福祉施設費に人材派遣委託料が追加されました。

平成27年度 一般会計・特別会計補正予算

項 目	補 正 額	補 正 後 予 算 額
一般会計（第1号）	927万9,000円	44億6,527万9,000円
水道事業会計（第1号） 収益的支出	94万7,000円	2億7,923万4,000円

繰越明許費

繰越計算書

平成26年度千代田町一般会計予算繰越明許費は、8件の事業にて総額7,842万3,000円が平成27年度に繰り越されました。

西邑染土地開発  
公社の決算

▼土木費2件  
橋梁維持補修事業・都市計画道路整備事業

3,957円は、過年度分及び当年度分損益勘定留保資金の中から補填されました。

▼農林水産業費2件

被災農業者向け経営体育成支援事業・「野菜王国・ぐんま」総合対策事業

▼総務費4件

商工会関係補助事業・地方版総合戦略策定事業ほか

千代田町事業所分の主な事業では、東部住宅団地一般分譲地1区画が839万4,600円で売却されました。

収益的収支では、差引1,377万1,522円の損失が計上されました。

資本的収支では、差引収支不足額2,069万

	資本的収支	収益的収支
収入	2億5,903万0,062円	1,037万0,612円
支出	2億7,972万4,019円	2,414万2,134円
差引	△2,069万3,957円	△1,377万1,522円



繰越明許費とは…

経費の性質や予算成立後の何らかの理由で、その年度内に支出を終わらない見込があるものについて、予算の定めるところにより翌年度に限り繰り越して使用できるようにする予算をいいます。

## 専決処分

地方税法の一部改正に伴い、3件の専決処分を承認しました。

●町税条例の一部改正では、町民税・固定資産税・軽自動車税等の減免申請期限の延長と、個人町民税では住宅借入金等特別税額控除の適用期限の延長や寄付金控除額に係る申告の特例等が創設されたことによる改正がされま

した。軽自動車税では、グリーン化特例等が規定されました。

●都市計画税条例の一部改正では、固定資産税の課税標準の特例が見直されました。

●国民健康保険税条例では、基礎課税額・後期高齢者支援金等課税額・介護納付金課税額の課税限度額の引き上げや、軽減対象者に対する軽減判定所得の幅が広くなりました。



## 千代田町 情報公開・個人情報 保護審査会委員に同意

任期満了に伴う千代田町情報公開・個人情報保護審査会委員の任命について、同意を求める議案が提出され、同意しました。

小林 義司氏 (新福寺・再任)  
岩橋 逸男氏 (赤岩・再任)  
加藤 耕司氏 (下中森・新任)

7/10

## 第1回 臨時会

今臨時会にて、「千代田町立東小学校トイレ改修及び視聴覚室床改修工事」に係る工事請負契約の締結についての議案が上程され、可決されました。

契約の相手先	契約金額
株式会社 関口建設 (千代田町大字菅野)	5,724万円 (消費税額424万円 含む)

東小のトイレは、昭和50年代の建築当初より大規模な改修はされず、老朽化が生じています。改修工事も校舎全体に渡るため、使用できるトイレを確保しながら、順次工事が進められる予定です。視聴覚室の床改修工事は、床の撤去や新設等音の出る工事が多いことから、夏休み中の完成を目指しています。工事全体の期間は、平成27年11月30日までの約5ヶ月間が予定されています。



トイレ等の改修がされる東小学校

## 黒澤兵司議員の 議会改革推進特別委員会 委員の辞任を否決

6月4日、黒澤議員より議長宛に見解の相違を理由とした、議会改革推進特別委員会委員の辞任届が提出されたことにより、定例会最終日に追加案件として上程されました。本人除斥のもと、採決の結果全会一致で辞任の許可が否決されました。



# 審議議案と議員の賛否（第2回定例会・第1回臨時会）

議案名	議員名											議決結果 (賛成:反対)
	野村智一	高橋祐二	坂部敏夫	襟川仁志	金子孝之	小林正明	柿沼英己	富岡芳男	細田芳雄	黒澤兵司	青木國生	
<b>第2回定例会</b>												
承認1号	専決処分事項の承認を求めることについて (千代田町税条例の一部を改正する条例)											承認(11:0)
承認2号	専決処分事項の承認を求めることについて (千代田町都市計画税条例の一部を改正する条例)											承認(11:0)
承認3号	専決処分事項の承認を求めることについて (千代田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)											承認(11:0)
議案32号	群馬東部水道企業団の設立について											可決(11:0)
議案33号	千代田町介護保険条例の一部を改正する条例											可決(11:0)
議案34号	平成27年度千代田町一般会計補正予算(第1号)											可決(11:0)
議案35号	平成27年度千代田町水道事業会計補正予算(第1号)											可決(11:0)
同意2号	千代田町情報公開・個人情報保護審査会の委員の委嘱につき 同意を求めることについて											同意(11:0)
同意3号	千代田町情報公開・個人情報保護審査会の委員の委嘱につき 同意を求めることについて											同意(11:0)
同意4号	千代田町情報公開・個人情報保護審査会の委員の委嘱につき 同意を求めることについて											同意(11:0)
追加案件	黒澤兵司議員の議会改革推進特別委員会委員の辞任について											否決(0:10)
<b>第1回臨時会</b>												
議案36号	工事請負契約の締結について											可決(11:0)

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します(◎は賛成、×は反対、欠は欠席)



# そこが聞きたい 5 議員が登壇

# 一般質問

一般質問とは、議員個人の立場から、町長や町の各行政機関の長に対する町政運営全般における事務執行の状況や、将来に対する方針等について所信をただし、あるいは、報告・説明を求め、または疑問をただすことをいいます。

ページ	質問者	質問項目
8	小林 正明 議員	①高齢者生活支援について ②教育関連について
9	金子 孝之 議員	①地方創生への取り組みについて ②町有施設の維持・活用について
10	襟川 仁志 議員	①地方創生と千代田町が抱える問題 ②団体・協議会の視察について ③町長のトップセールス
11	坂部 敏夫 議員	①自治体クラウド すなわち電算システムのクラウド化計画を問う ②3Dプリンターに親しめる施策を問う ③町民の健康管理及び緊急時の対策について問う
12	高橋 祐二 議員	①子育て支援について ②公共工事の入札について ③利根大堰周辺の道路整備について



# 高齢者生活支援策は



小林 正明議員

## 町長 健康寿命の延伸を目的とした事業を展開しています

**問** 健康寿命の延伸のため、国が推進している「スマート・ライフ・プロジェクト」や県の「ぐんまアクティブガイド」等、これらの事業実施の考えは。

**町長** 本町では各所管において、国や県の計画に基づき、高齢者の健康的な生活の保持と介護予防を推進し、健康寿命の延伸を目的とした多くの事業を展開しています。

**問** 現在の道徳の授業内容と、新道徳教材についての検討、そして小中学校の道徳の教化にどのように対応するのか。

**教育長** 現在、各学校の児童生徒の実態などに応じて、一人ひとりが道徳的価値の自覚や自己の生き方についての考え方を深められるように授業を行っています。新道徳教材は、児童生徒が自ら考え、実際に行動できるようなことになることを狙いとして、偉人や著名人の生き方に関する内容を多く取り上げています。

**問** 国の方針で平成30年度に小学校、翌年度に中学校で道徳を特別の教科として位置づけることが打ち出されましたので、今後検討しながら進めていきたい。

**問** 町のいじめ防止の具体的な活動内容とネットの安全な利用への対応は。

**教育長** 小中学校の児童会・生徒会の代表により、千代田サミットを開催し、そこで出された案のできることから取り組んでいます。またネットの安全な使い方として、児童・保

### 道徳授業の目的は 教育長 自ら考え行動できるようにします

な対策をとっているのか。

**町長** 保健センターにて、バランスのとれた食事の実践体験や、介護保険事業として、栄養改善についての講義や個別相談・訪問指導などを行っています。

**問** 国の方針で平成30年度に小学校、翌年度に中学校で道徳を特別の教科として位置づけることが打ち出されましたので、今後検討しながら進めていきたい。

**教育長** 余裕を持った授業時間の確保が可能は。

**問** ALTが3名に増員されたが、その効果は。

**教育長** 余裕を持った授業時間の確保が可能は。

護者を対象に携帯電話の講習会や外部講師による情報モラル講習会等を行い指導してまいります。

となり、特に中学校の英語では、ほぼ全ての授業を担任とALTで行うことができようになりました。またALTによる幼稚園・保育園への訪問も始まり、今後も楽しみながら自然と英語に親しんでいけるよう努力してまいります。



介護予防の拠点 自立支援サービスセンター



# 地方創生への 取り組みは

**町長** まち・ひと・しごと創生本部を  
立ち上げ、取り組んでいます



金子 孝之 議員

**問** 地方版総合戦略策定作業の進捗状況は。

**町長** 地域の実情に応じた独自性を盛り込んだ目標や施策を基本とし、国の政策内容を勘案して、「仕事づくり、人の流れ、結婚・出産・子育て、まちづくり」にかかわる4つの各分野を広くカバーするものにしていきたい。

アンケート結果をもとに、本町として何をアピールしていくかを含め、幅広い年齢層や様々な団体の代表者等で組織する第三者委員会の中でご意見・ご検討をいただき、具体的

な戦略を策定していきたい。

**問** 地方創生の取り組みを進めるため、専門の課や局を設置するつもりはあるのか。

**町長** 現段階では地方創生に特化した組織改編を行うことは考えていません。今年の3月に町長を本部長とし、副町長や教育長・各課局長を構成員とする千代田町まち・ひと・しごと創生本部を立ち上げ、更にその下部組織として、係長級の職員が中心メンバーとなつて3つの専門部会を設置しました。

庁内全体の連携体制は確立していますので、総合戦略の策定だけでなく、その後の事業の推進も現体制で進めていきたい。

## 町有施設の維持・活用は

**町長** 施設の長寿命化を図っていききたい

**問** 公共施設等総合管理計画を策定するということだが、公共施設の集約化・複合化・転用・除却などをするつもりはあるのか。

**町長** いかにも利用率を上げていくかというような形の計画は必要かと思いますが、改めて統廃合をする必要はない状態です。施設を長く使っていけるように

長寿命化を図っていききたい。

**問** 計画に町民ニーズは反映されるのか。

**町長** 大規模な改修計画等の予定施設はないが、運営面では、町民ニーズを取り入れ、改善していきたい。



多くの方に利用されている町民プラザ



襟川 仁志議員

# 町の課題を地方創生に どう取り入れていくのか

## 町長 総合戦略に課題を 盛り込んでいきたい

**問** 地方版総合戦略の策定に関し、第三者委員会に議会は関わるのか。

**総務課長** 委員会に議員の参加は考えていません。住民・各機関の専門の方々に参加いただき、進めていきたい。

**問** 人口減少や雇用創出の課題として、住宅団地の販売促進や工業団地・商業施設の誘致があると思うが、総合戦略の中にどのように取り入れていくか。

**町長** 町民のために、いずれも重要施策なので、必ず総合戦略に盛り込

んでいきたい。

**問** 工業団地誘致促進条例の制定はいつか。

備をしていますが、条例化には工業団地の区域を特定する必要があり、区域が決定次第条例の上程をしたい。



造成が進む商業用地

## 団体・協議会の視察について 町長 自分たちの活動に生かします

**問** 町が管轄している団体・協議会が、研修視察を行う意義を問う。

**町長** 研修視察は、研修先の地域の気候風土・伝統文化・観光資

源・時には人柄などを実際に目で見て感じ、意見交換などを通じて自分たちの活動に生かすことができます。

会員の親睦にも意義があります。

## 町長のトップセールスについて

町長 私が責任を持って進めます

**問** 町長としての公務は順調か。トップセールスは行っているか。

て執行しなければならぬが、自宅にいての職務代理は難しい。

**町長** トップセールスは、体調のこともあり、直接出向くことが難しい。ジョイフル本田西側の商業用地は、現在造成工事を行い、今年度中に完成する予定です。新規の工業団地や商業施設誘致は私が責任を持って進めます。

**問** このまま3月の任期まで全うしようとするのか。3期目に挑戦するのか。

**町長** 町民皆様の負託に応えなければならぬと強く思い、治療を継続し頑張りたい。3期目に出ることは、今のところ無理と断っています。

**問** 一部事務組合の会議に町長の代わりとして、副町長が出るなら、職務代理者としての形が普通ではないか。

**町長** その都度相談あるいは指示を出しながら処理した。公務放棄とは思っていません。

**副町長** 長期入院の場合は即職務代理を決め

# 自治体クラウド化 導入計画は



坂部 敏夫 議員

**総務課長** 諸条件が整えば将来的に導入していきたい

**問** 電算システムのクラウド化導入計画は。  
**総務課長** 現在、自治体の情報化に関する組織として群馬県情報化推進協議会、邑楽郡町村会情報研究会などが組織されています。こうした会議に積極的に参加して、自治体クラウドに関する情報収集や意見交換会を重ね、調査研究をし、諸条件が整えば将来的には導入を目指していきたいと考えています。

**問** 経費の削減はどの程度か。

**総務課長** 現時点で削減の割合や額を計算することは、難しいです。

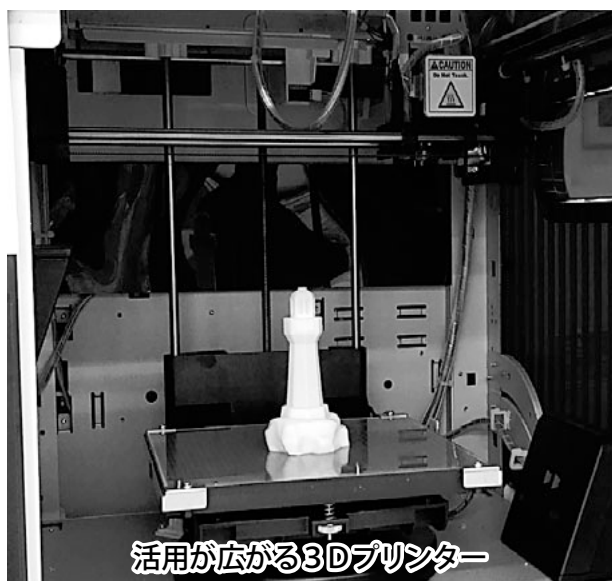
## 3Dプリンターに親しめる施策を

**教育長** 情報を収集し検討していきたい

**問** 中学校・町民プラザ・図書館などの公共の場に、町民が簡単に親しめる3Dプリンターを導入する考えはあるか。

**教育長** 経済産業省で教育機関への導入費

補助も始まり、メーカー側も教育分野への取り組みを進めていますが、教育委員会としては、3Dプリンターはまだまだ未知数なため、情報を収集し検討していきます。



活用が広がる3Dプリンター

## 町民の健康管理は

**環境保健課長** 生活習慣病等の

早期発見に努めます

**問** 各行政区にAEDの設置はできないか。

**総務課長** 行政区単位で設置することは、保守の面あるいは盗難

**問** 町の健康診断で、眼底や心電図検査はできないのか。  
**環境保健課長** 眼底や心電図検査を行う対象者は、肥満・血圧・血糖・血中脂肪の4項目が基準以上に該当する方のうち、受診者の性別・年齢等を考慮し、詳細な検査が必要と医師が判断した場合に実施しています。このようなことから、特定健診には、基本健診の検査項目と若干の相違はありますが、生活習慣病などの早期発見に必要な検査は実施されています。

いたずら防止の関係から、公民館等の屋内に設置することになります。スポーツ時の屋外の持ち出し等、利用の仕方、また地区住民の操作方法の講習等の課題も考えられますが、区長会をはじめ、消防署等の協議を含め検討したいと思っています。

きないのか。



# 子育て支援について



高橋 祐二議員

## 町長 今後、更に支援を検討します

**問** 少子化対策で、幼稚園・保育園における保育料算定基準の変更により、保育料はどうか。  
**町長** 保育園では第3子以降児童の保育料は無料となります。町立幼稚園では、国の基準より大幅に低い保育料を維持し、町外幼稚園に通園する園児は国の基準より低額としています。多子世帯は、小学3年生までの最年長の子を第1子として、第2子の保育料を半額、第3子以降を全額無料としています。

**問** 保育園・幼稚園の第3子の割合は。  
**住民福祉課長** 積算上では3歳未満児、3〜5歳児で合計37名が新規の無料化となります。  
**教育委員会事務局長** 町内外の幼稚園で1〜3名、第2子が45名、第3子は5名です。  
**問** 学童クラブの受け入れ態勢の現状は。  
**町長** 東小学童クラブ

の通年利用者は19名夏休み等のみの長期利用者を含めると48名西小学童クラブではそれぞれ60名、83名です。また現在は6年生まで受け入れ可能です。東西学童クラブとも年々希望者が増加し、特に西保育園の園児増加に伴い、学童クラブ施設の拡充や指導員体制の確保について検討を始めています。

## 公共工事入札結果の早期公表は町長 速やかな公表に努めます

**問** 入札結果をすぐに公表できないのか。  
**町長** 広報ちよだ・ホームページ等で速やかな公表に努めますが、紙面や発行日の都合により、遅れることがあります。  
**問** 町内業者の育成についての考えは。  
**町長** 公共工事の完了

の通年利用者は19名夏休み等のみの長期利用者を含めると48名西小学童クラブではそれぞれ60名、83名です。また現在は6年生まで受け入れ可能です。東西学童クラブとも年々希望者が増加し、特に西保育園の園児増加に伴い、学童クラブ施設の拡充や指導員体制の確保について検討を始めています。

**問** 利根大堰周辺の道路整備の考えは。  
**町長** 現在ルート比較案の検討を行っています  
**町長** 埼玉・群馬県側信号交差点に右折帯が設置され、渋滞は緩和されてきましたが、群馬県側武蔵大橋の橋梁に入るカーブと坂道カーブで大型車両同士がすれ違う際の停止待ちにより、渋滞が発生します。対策・検討を館林土木事務所にお願いしています。直線化については地元の反対が多くあった経緯を踏まえて、現在ルート比較案の検討を行っています。



渋滞の要因となっている危険な坂道カーブ

## 議会広報編集委員会

5月19日～20日 宮城県川崎町・丸森町

## 議会広報編集技術を学ぶ

参加者  
金子 孝之 野村 智一  
小林 正明 福田 正司  
襟川 仁志 高橋 祐二

欠席者  
坂部 敏夫

### 川崎町

広報紙「大河」の更なる充実を図るため、町村議会広報全国コンクールで優秀賞を受賞された川崎町議会へ研修に伺いました。

川崎町は、宮城県の南西部、蔵王連峰の東側に位置し、森林が多く、緑豊かな美しい景観の町です。川崎町議会広報編集委員会における編集時の留意点としては、町民に親しまれ、かつ見やすい紙面づくりを基本に専門用語をなるべく避け、わかりやすい表現方法を心がける、ということです。

実際に広報を拝見すると、記事は簡潔にまとめられ、紙面上の多くの写真と的確な見出しでとても読みやすいものでした。なかでも、住民が紙面に登場する「今からなじよする?」や、写真提供していただく協力者を住民から採用するなど、住民参加

により、議会に親しみやすい広報紙を目指していると感じました。

記事はシンプルな言葉で短い文章にまとめ、写真と見出しで記事の内容が伝わるように編集することで、さらに見やすい紙面になると感じました。

今回の研修で学んだことを積極的に取り入れ、今後も住民の皆様がわかりやすく、親しみやすい広報紙となるように努力していきたいと思います。

野村 智一 記



### 丸森町

議会広報編集委員会は、議会だより「大河」における編集技術向上を目的として宮城県丸森町議会へ伺いました。

丸森町は宮城県の南端に位置し、総面積273.34km、人口14,687人、昨年は町制60周年を迎えました。また、議会広報においては、平成25年に、町村議会広報全国コンクールで奨励賞を受賞し、昭和30年12月に創刊された「丸森町議会だより」は全国で最も歴史のある議会広報紙となっています。



丸森町議会だよりの編集方針は、町民が読みやすくかつ親しみを持つ紙面づくりを心がけるということです。実際に拝見すると、表紙写真をはじめ掲載されている写真はすべてカラーで、見出し等の色使いもよく、文章も短く読みやすくなっていました。特に一般質問の記事については、質問者が原稿を提出していますが、質問内容が大きくなりがちのため、編集において質問者には確認しないで余分な文章はバサバサ切り捨てるとの話が印象的でした。短く、読みやすく、わかりやすくが親しみをもつ紙面につながるということでした。

丸森町議会の皆様から「大河」の編集についてたくさんのアドバイスを頂くことができましたが、それを今後の編集に活かし、さらに読みやすい紙面づくりに取り組んでいきます。

高橋 祐二 記



# 総務文教常任委員会

◎襟川仁志 ○野村智一 黒澤兵司 細田芳雄 柿沼英己 ◎委員長 ○副委員長

## 町からの報告事項

### ●主な所管事務について

総務課… 邑楽郡地域ふれあい物産展の報告  
利根川新橋建設促進期成同盟会につ  
いて

財務課… 財政事情の公表について

千代田町公共施設等総合管理計画に  
ついて

## 主な協議事項

- 地方創生についての意見交換
- 閉会中の継続調査について

## 主な質疑

**問** ふるさと納税していただいた方に現在、地元特産物のうどんや日本酒を推進しているが、ブランド化の予定のお米やその他の特産物はどのように考えているのか。

**答** 地方創生の一環、産業振興の面からも今後検討していきたいが、納税という趣旨を考え歯止めを設けた形で取り組んでいきたい。

**問** 小学校の通学で、雨の日に車で送り迎えしている児童が多いが、学校周辺の影響はあるのか。

**答** なるべく雨の日でも通学班で登校するようお願いをしています。雨の日には送迎が多くなっています。東小の周辺道路が狭いので、一方通行で通るよう検討を進めています。

**問** 授業についていけないことで登校拒否になっている児童はいるか。

**答** 学習の遅れによる不

登校はありません。一人一人の子どもたちのために学習活動を行なっていて、遅れが出ている子には個々で確認対応しています。また中学校では補習授業で対応しています。

**問** ふれあい物産展の来場者が大幅に減っているが、今後はどのような対策をとるのか。

**答** これから反省会を行い、対策を考えたいと思います。邑楽郡町村会企画部会が主管で、各町が持ち回りで行なっていますが、各町で温度差が出ているのかなと感じています。来年以降も開催したいと考えていますので、十分に各町と協議をしていきたい。



にぎわう第2回邑楽郡ふれあい物産展

## 意見交換

**【地方創生について】**  
**議員** 町から川俣駅直通のシャトルバスを運行すれば、定住・人口増に繋がるのではないかと。

**執行部** 地方創生の交付金事業の要綱などを確認し、関係機関と調整しながら検討していきたい。

**議員** 館林市ではまず各団体との意見交換を行い、多様な意見を取り入れて進めるようだが、町もまだ間に合うのではないかと。

**執行部** 一つのやり方ではあるが、ある程度素案を作った段階で可能であればやっていきたい。

**議員** 総合戦略に千代田町らしさを取り入れていきたいと言っているが、具体的には。

**執行部** 具体的には決まっていないが、職員の方の英知を結集して千代田町らしさを考えていきたい。また先行している自治体の調査をしていきたい。



# 福祉産業常任委員会

◎金子孝之 ○坂部敏夫 青木國生 富岡芳男 小林正明 高橋祐二 ◎委員長 ○副委員長

## 町からの報告事項

### ●主な所管事務について

住民福祉課…子育て世帯臨時特例給付金について  
 環境保健課…公共下水道工事の進捗状況について  
 経済課…邑楽郡地域ふれあい物産展の報告  
 プレミアム付商品券の販売状況について

建設水道課…ふれあいタウンちよだの分譲状況  
 について  
 舞木土地区画整理組合の保留地処分  
 状況について

## 主な協議事項

- 次世代育成支援対策についての意見交換
- 閉会中の継続調査について

## 主な質疑

**問** 公共下水道整備事業の完了時期は。

**答** 平成27年度に赤岩2区の県道南から堤防まで、里東住宅団地の手前までを予定し、平成28年度は里東住宅団地まで、そして平成29年度で県道赤岩東の信号から東の県道のカーブまで整備し完了する予定です。

## 意見交換

**【次世代育成支援について】**

**議員** 結婚の奨励等の施策は、また町の少子化が進む中で、難民の外国人の子供を里親制度で育てる考えは、それから子ども子育て支援の費用を全額無償にすることを考えたことはあるのか。

**執行部** 町民プラザにて、若い人たちの出会いをサポートする取り組みを実施しています。また

本町では、多子世帯へ手厚い独自の子ども子育て支援策も行っていますので、保育料の全額無償は難しいと考えます。

**議員** 幼稚園の入園児が減少し、保育園の入園児は増えている現状で、現場での職員の不公平感があるのではないかと。また幼・保一体ことも園構想を、町はどのように考えているのか。

**執行部** 幼稚園の園児が減少傾向にあることから、西保育園の敷地に幼稚園を移設という経緯がありました。今後、保護者にこども園についてのアンケート等を行いながら、将来の姿を見極めたいと考えます。

午前8時から午後6時30分までとなり、内容は、家庭にいる状態が基本であり、宿題やおやつそして遊びということになります。また利用料は、開設当初から値上げをせず、教材費やおやつ代を頂く程度で、近隣より安いと考えています。

**議員** 学童クラブは働く親にとってもありがたく重要なものであり、ぜひ充実させてほしい。

**議員** 学童クラブの開所時間と内容はどのようなものか、また利用料は近隣の町と比較してどのような設定になっているのか。

**執行部** 開所時間は学校の放課後から午後6時30分まで、長期休み期間は



西小学童クラブ



千代田町の  
**元気の源**  
Vol.25



**音を楽しむ♪**

代表者 高田 憲次さん (舞木)

ハーモニカクラブは、高田憲次さんを中心に7名で活動しています。文化祭やさくら祭りなどのイベントに参加するとともに、老人ホーム、自立支援センターなどに招かれ演奏しています。

童謡から最近の曲までレパートリーは幅広く、「懐かしい曲のメロディーを奏すると哀愁を感じ、当時の思い出がよみがえるようで、心地いい」とのこと。みなさんが奏でるハーモニーは、優しい音色が心地よく、美しいメロディーが印象的でした。

ハーモニカは、誰でも気軽に楽しめる楽器です。アットホームなクラブで、メンバーは和気あいあいと練習しています。興味のある方はぜひご参加ください。



**議会を傍聴しませんか？**



次回の定例会は、

**9月8日(火)～9月18日(金)**の予定です  
(一般質問は初日の午前9時からです)



会議録は町のホームページからご覧になれます

千代田町議会



**議会広報編集委員会**

委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	副 委 員 長	委 員 長
高 橋	坂 部	襟 川	福 田	小 林	野 村	金 子
祐 二	敏 夫	仁 志	正 司	正 明	智 一	孝 之



**今号の表紙**

6月19日、児童センターにて地域子育て支援拠点事業「にこにこどんぐり」の行事で“つくってあそぼう”が行われました。

ママと一緒に風船をつくり、たくさんのお友達と楽しく過ごしました。

議会だよりに掲載された写真を無料で差し上げます。  
詳しくは議会事務局まで ☎(86)7009